

藤川の里 だより

愛知県厚生事業団

愛厚 藤川の里(障害者支援施設)

平成27年

7月1日発行

第101号

住所 岡崎市藤川町字堤ヶ入1-2
電話 0564-48-6130 FAX 0564-48-8905
ホームページ http://www.ai_kou.or.jp/handi_fujikawa/



○満開の桜を楽しむ皆さま！

また、以前勤務した時に一緒に活動した利用者の方が、8割程今も引き続き藤川寮(以前の名前)で生活されていることに、六十三歳になろうかとしている私の自身の時間を振り返りの機会にもなり驚かされました。

現在は、定員は六十名と少なくはなりましたが、障害支援区分4〜6までの方が施設入所となり、日常の支援がとも必要なる方を直接処遇の職員(パート含み)四十五名程で支援しています。

利用者は、当時は八十名の方を、スポーツ・農作業のできるグループ。情緒面が不安定で個別対応が特に必要なグループ。ADL・基礎体力の積み重ねが必要なグループ。と3グループに分け、直接処遇の職員二十三名程で支援をしていました。

二十数年ぶりに、勤務となり入口の坂道を4月は桜の花に、6月は紫陽花の花に迎えられ毎日が始まります。

「藤川の里今昔」
次長 森 豊

古い言葉ですが、「我々職員は、自宅に毎日帰れる。しかし、利用者の方は、この生活が主であり、生活の主体者である」利用者の生活が何なのかを今後も考えることが望まれる。今も、昔も同じ。

毎日、出勤すると「おはよう」と元気な挨拶をしてくれる利用者の方から一日の始まりパワーをもらっています。

利用者への個別支援も以前とは違った視点での配慮が必要でもあるかとも思います。

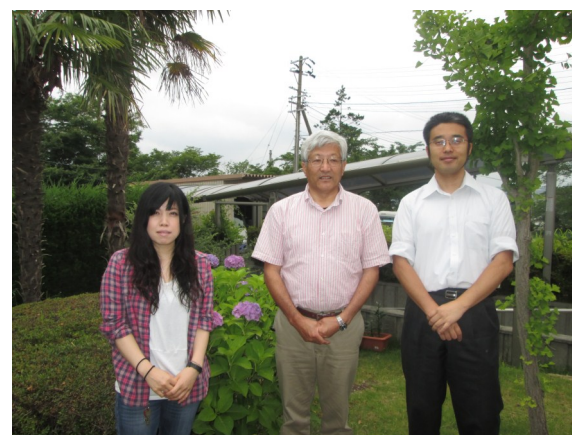
今は、利用者の方の高齢化は、大きな問題であり、いかに機能低下をくい止めるのが支援の課題にもなっています。

当時は、保護者会という親の会があり、生活棟の南側の山手の畑の造成などが行われようとしていました。現在は、家族会に名前も変わり、先日は、環境整備の日として施設内の窓拭き、じゃがいも、さつまいも、きゅうり等季節野菜が植えられている畑の除草作業をしてもらいました。保護者会が継続されていることも嬉しく思いました。

新任職員紹介

今回は次の質問に答えていただきました。

- ①趣味は何ですか？
- ②これからの抱負について



☆次長(サビ管) 森 豊 (中)

- ① 山の中に入り気分転換・海へ行き、キス釣り
- ② 普通のおじさん感覚で、物事を見ること。

☆主査(総務) 夏目 弘之 (右)

- ① ツーリング(温泉・食べ物など含めて)
- ② 施設の力になれるよう頑張ります。

★事務パート 岡鼻 真琴 (左)

- ① ジェルネイル
- ② 事務の補助として、自ら動ける様に頑張ります。

★生活支援員 小原美弥子(中)

- ① 映画鑑賞
- ② 利用者さんが穏やかに過ごせるようにします。

★生活支援員 荒河 静 (左)

- ① おいしいものを食べ、ビールを飲む。
- ② 毎日、みんなが笑顔になる支援をします。

☆生活支援員 竹内 正樹(右)

- ① 散歩・読書
- ② 一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。



★生活支援員 酒井みどり(右)

- ① 映画鑑賞 旅行
- ② 利用者様に喜んで頂ける支援を心掛けます。

★生活支援員 釜田 梨衣(中)

- ① 運動 野球観戦
- ② 利用者の方に寄り添った支援をしていきます。

☆生活支援員 榊原 秀太(左)

- ① パソコン
- ② 利用者の良いところを見つけていく。

編集後記



昨年12月に第三者評価を受審し、全体的には高い評価を受けることができました。最近、障害者虐待防止への注目も高くなっています。この研修を始め、各分野の知識、技術向上の為に職場研修にも力を入れています。

*詳しくは施設にお尋ねください。(三輪)

<転出者>

★次長 山本直弘(愛厚すぎのきの里へ)

★主査(総務) 小瀧康司(愛厚希全の里へ)

☆生活支援員 ハリソン明枝(愛厚ホーム豊川苑へ)

☆生活支援員 沖 佳代子(愛厚ホーム岡崎苑へ)

お疲れ様でした..



医務室より 口腔ケア職場研修



藤川の里では、平成26年4月より、シバタ歯科様に訪問診療にきていただいています。6月2日、16日に口腔ケアについての研修会が開催されました。2回シリーズで、1回目は虫歯、歯周病の原因、口腔ケアの方法を聞きました。写真や利用者さんの口の中を見せていただき、口腔ケアの大切さを理解することができました。



2回目は自分の歯の染め出しをして、磨き残し部分のチェック、ブラシの当て方などの指導を受けました。歯の健康は、食事をおしく食べるにも大切なことです。少しずつですが、できるところから取り組んでいきたいと考えています。

(主查看護 三木)

藤川の里の経営方針紹介

<経営方針>

社会福祉法人を取り巻く環境が一段と厳しくなる中において、引き続き良質で安定的な福祉サービスの提供者として地域のニーズに応えられるよう、また、社会情勢の変化に的確に対応する経営を目指して、次の経営方針に基づき積極的に事業を推進する。

1. 利用者サービスの向上を第一とする
2. 地域福祉に貢献する。
3. 財政は均衡するように努める
4. 福祉人材の育成を図る。

経営方針をしっかり理解して仕事に取り組んで参ります。
(職員一同)



栄養士より 嗜好調査結果



今回は、毎週提供している麺とパンについて、皆様のご意見を聞かせていただきました。

○聞き取りが可能な方については、約8割の方が「好きだ」という結果が得られました。

○麺やパンが苦手な方には、代替食を提供しています。

○回答が困難な方については、日々の観察の中で個々の嗜好をくみ取りながら、その方に沿う食支援をしていきたいと考えます。

○今回の結果を今後の献立メニューに反映させることを目的として調査をしましたが、両メニュー共に利用者の方が希望されています。今後も上手に献立の中に組に入れていきたいと思ひます。(石川)



藤川名物 むらさき麦うどん

は美味しいですヨ！利用者さんも楽しみにしています！

寄付物品の紹介

シバタ歯科 様 「食器乾燥機」

医療法人清雅会 シバタ歯科様より、食器乾燥機2台の寄贈がありました。利用者さんの歯ブラシとコップの乾燥機として使用しており、清潔な口腔ケアが行えるよう取り組んでいます。



中部善意銀行 様「フライングディスク」



中部善意銀行様から、フライングディスクの器具の寄贈がありました。障害者スポーツの大会に向けて利用者の方も、日々練習に励んでいます。

ありがとう

(3)

春の野外食

5月10日(日) 暖かい日差しの中、今年も藤川の里で春の野外食を行いました。今回は半数以上のご家族の方が出席され、藤川のグラウンドで、利用者みなさんと一緒に美味しい昼食を食べました。

今回は珍しく、お弁当にスープを付けたのですが、「スープ良かったよ！」と好評の声が聞けたので良かったです。食事中は、BGMの曲を口ずさむ方もいて、のんびりとした雰囲気の中で楽しく過ごせました。(指導員 鈴木)

行事アラカルト



障害者スポーツ大会



5月23日(土)はいい天気で、絶好のスポーツ日和でした。選抜された利用者さん4名と、いざ豊田市運動公園陸上競技場へ！と思ひましたが、寄り道して「自然に憩うファミリーパーク」鞍ヶ池公園にて、動物園の散策を楽しみました。

フライングディスク(アキュラシー部門)の競技に参加しました。結果は、2名の利用者さんが2位と3位の大健闘でした。来年こそ1位になるため、翌日から練習再開です。(支援員 山田)



お抹茶会(2月)



☆美男美女勢揃い

職員お別れ会(3月)



☆今までありがとう！

ドライブクラブ(4月)



☆蒲郡市の弘法山を散歩

行事予定

7月

夏祭り(25日)

ドライブクラブ(21・30日)

9月

誕生会食(11日)

わくわく外出(17日)

8月

わくわく外出(20日)

学区防災訓練(30日)

10月

家族交流会(18日)



社会貢献自動販売機

夢の貯金箱



(2)

5月15日、ついに、この日がやってきました。事務所前に、念願の自動販売機が設置されました。しかも大手メーカーさんの自販機！人気のコーヒーから緑茶、謎のフルーツジュース？などラインアップされました。

暑い季節になってきて、職員も、結構な頻度で購入しています。藤川の里に見えた時は1本どうぞ！(三輪)

